

○今回は、8. 25の始業式での話を載せます。

今日から2学期がスタートします。皆さん一人一人はどんな夏休みを過ごしたでしょうか。

私は、まず、**ここにいる皆さんが、今日、こうやって登校できたことをうれしく思いますし、それが一番大事なことだ**と思います。

中には、夏休みの課題が終わっていないことが気になっている人もいるかもしれません。どうの方法で、いつまでに仕上げるかなどを担当の先生や教科担任の先生と相談してください。これ以外にも夏休み中の出来事やこれから始まる2学期について**心配なことがある人は、担任の先生でもいいですし自分が話しやすいと思う先生でもかまいませんので、ぜひ相談してください。**

さて、私は、終業式で、皆さんに、私自身の夏休みの目標として、毎朝の英会話のラジオ番組を聞くの話をしました。達成率は8割から9割くらいでした。4～5回、聞けなかった日があったことになりましたが、達成できたことの方に目を向けて、今後も聞き続けようと思っています。**皆さんの中でも、目標を持って取り組んだ人は、目標がどの程度、できたかを振り返りながら、まずは、できた部分に自信を持ってほしい**と思います。

今日から2学期が始まります。このあと、各学年の代表から決意表明がありますが、2学期は、青雲祭、新人体育大会、合唱祭、生徒会選挙など大きな行事がたくさんあります。

また、学習面でも、2学期は、授業日数が最も多い学期になります。三年生は昨日すでにサマーテストもありましたが進路選択にとって重要な学期ともなります。

そんな大事な2学期を迎える皆さんに、ある言葉を紹介したいと思います。

皆さんは、野球選手のイチロー選手を知っているでしょうか。今、アメリカのメジャーリーグの野球選手といえば大谷翔平選手が有名ですが、イチロー選手もそれに負けないくらいの功績を残した選手です。例えば、日本人初のMVP(最優秀選手賞)や首位打者、盗塁王を獲得しています。

イチロー選手は引退してから4年ほど経ちますが、民間の調査会社が高校生を対象に毎年行っている「尊敬するスポーツ選手ランキング」では、いまだに、上位にランキングされています。尊敬できる理由は、「生き方を含め、尊敬できる」、「いつでも前向きな言葉を残してくれる」など、イチローさんの生き様や言葉が、皆さんとあまり年齢の変わらない高校生から多くの共感と支持を得ています。

そんなイチローさんの言葉の中で、私が自分を励ます時に、思い出す言葉を紹介します。その言葉は……

**「小さなことを積み重ねることが、とんでもないところへ行くただ一つの道である」**です。

良い言葉だとは思いませんか？

一学期にも話しましたが、皆さんには、様々なことに挑戦して自分の可能性を伸ばしてほしいと思っています。

上手いかないこともあるかもしれませんが、失敗、挫折が、自分という人間を深く知るきっかけになることもあります。ぜひ、2学期の始まりにあたり、「こんなことに挑戦したい」、「こんなことができるようになってみたい」という目標を決めてチャレンジしてみてください。

そして、挫けそうになったり、上手いかない時は、イチローさんの、

**「小さなことを積み重ねることが、とんでもないところへ行くただ一つの道である」**とつぶやいてみてください。力が湧いてくると思います。

皆さんが、学級や部活動、そして、各自の目標に向かって、小さなことを積み重ねながら進むことを期待して、私のお話とします。